

【22_105/技術系メルマガ】誰かのトレードを参考にするときの『考え方』

〇〇さん

こんにちは、クロガキ(クロ)です。

今回のテーマは、『検証のやり方』に括れる話かと思いますが
ちょっと切り口を変えて、「ひとのトレード」を参考に検証する場合に
意識すると良いと思うことをまとめていこうと思います。

これから説明するポイントは、実際に僕が他者のトレードの再現性・実効性を考えるときに
実際に意識していることなので、是非参考にしてほしいと思います。

■ 先ずは『自分軸』で考えてみる

既に自分の『型』がある人は是非とも実践して欲しい考え方なのですが
自分が参考に見ようかと思った人がもしトレードを履歴なり、キャプチャなりだしているなら
『自分はこのトレードをすとして、どこで利確・損切りするか』を考えてみてください。

それを発信者がすべて開示しているなら、それに沿って考えてみればいいので
そこから一貫性を見出す検証をしてみると良いでしょう。

ところが実際は、ほとんどエントリーポイントが分かるだけで
損切り位置などは結果が出るまで分からない(決めてない?)場合が多いので

- ・自分だったらそのエントリーの時、どこで損切りするか？
- ・(発信者の結果をよく見て)その含み損を自分は許容できるか？

特に『リスク管理』の観点で、そのトレードが実際問題可能かどうかをよく検証してほしいです。

例えば、結果としては「100, 200pips獲得！」と言われれば

そのトレードやってみたいと思うかもしれませんが、実際値動きの結果を振り返った時

50、60pipsの含み損に堪えないとその利確が出来ないとなったら、トレードできますか？

僕は出来ないと思うし、やりたくもないです。

金額も少なく、ロットが小さいうちは可能だとしても、そのようなトレードでは怖くて大きなロットを張れないですね。

トレードに対し、中長期スパンでの安定した『運用』を意識するのであれば(【73】通目参照)

▼参考:メルマガ【73】▼

https://kuro-gaki.com/muhai_mail_2022/220314HgpqW.pdf

資金量に応じてロットを張っても、適正なリスクでトレード出来るルールを創る事が必須となるわけです。

サブタイトルにも書いたように、このメルマガを読んでも皆さんは、一見華やかな結果に惑わされず、『自分軸』で実行可能なものかをよく見てほしいと思います。

そのためにも、実際にそのトレードで負わなくてはならないリスクを把握する事が重要なので

他の人のトレードを参考にしようとするのであれば

自分がそのトレードをするかどうかを含め、検証する際に必ず

- ・自分だったらそのエントリーをするとき、どこで損切りするか？
- ・(発信者の結果をよく見て)その含み損を自分は許容できるか？

この2点に目を向けるようにしてください。

そうすると、自然と『一貫性』のあるトレードを実践している人が誰かもわかるようになるし
そんな人を見つけられたら幸運です。その人の『考え方』はどんどん参考にしていくべきです。

僕もトレードを実践するひとりとして、良いヒントを提供できるように頑張りますね。